

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります
基本計画(施策)	1-2-7	・克雪・利雪・親雪の推進と充実

	課	係
主管課・係	建設課	管理係
関係課・係	健康福祉課	社会福祉係
	商工観光課	観光交流係
	商工観光課	商工振興係

**【施策の目的と取組・現状分析】**

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民が、冬期間でも安全安心な生活ができるライフラインの維持管理と、充実した居住環境が整備されている。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①冬期間でも安全安心に暮らせる町道路線の維持管理。 ②除雪ネットワーク登録事業者による、地域で支え合う高齢者世帯等の除雪支援。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 流雪溝整備延長</td> <td>m</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> </tr> <tr> <td>B 除雪ボランティア団体数</td> <td>団体</td> <td>158</td> <td>153</td> <td>150</td> <td>162</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	A 流雪溝整備延長	m	7,209	7,209	7,209	7,209	7,209	B 除雪ボランティア団体数	団体	158	153	150	162	158	C							D						
	単位			令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度																																	
		実績値	実績値	目標値	実績値	目標値																																			
A 流雪溝整備延長	m	7,209	7,209	7,209	7,209	7,209																																			
B 除雪ボランティア団体数	団体	158	153	150	162	158																																			
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>既に整備目標を達成しているため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>計画箇所の整備が完了しているため。</td> </tr> <tr> <td>B ② 上回った</td> <td>目標を上回っているため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>現状の登録団体を維持する。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	既に整備目標を達成しているため。	① 既に目標クリア	計画箇所の整備が完了しているため。	B ② 上回った	目標を上回っているため。	① 既に目標クリア	現状の登録団体を維持する。	C				D																							
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	既に整備目標を達成しているため。	① 既に目標クリア	計画箇所の整備が完了しているため。																																						
B ② 上回った	目標を上回っているため。	① 既に目標クリア	現状の登録団体を維持する。																																						
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者との委託契約により、冬期間の安全な道路交通の確保に向けた除排雪を実施。</li> <li>・老朽化した除雪機械の更新。</li> <li>・除雪オペレーター育成に向けた資格取得経費の支援。</li> <li>・高齢者世帯等の円滑な除雪体制を構築するための窓口整備と、除雪ネットワーク登録事業者による除雪支援の実施。</li> </ul>																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有      <input type="checkbox"/> 無</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シーズンオフにアンケート調査で意見を集約し、除雪会議で見直し案等を説明。</li> <li>・改善点を把握するため、各除雪ネットワーク業務委託先との意見交換等を実施。事業内容の拡大も困難な状況であるため、現状維持のための協議を継続していく。</li> </ul>																																								

**【施策の振り返り】**

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期間でも安心して暮らせる生活環境が整備された。</li> <li>・除雪オペレーター育成支援事業により、担い手の育成が図られた。</li> <li>・除雪ネットワーク登録事業者に除雪作業を委託し、高齢者世帯等の除雪作業を支援した。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・局地的な集中降雪による除雪対応の遅れや経費の増大、雪押場の確保等。</li> <li>・安定した除雪体制を構築するための、長期的視点に立った除雪オペレータの育成。</li> <li>・高齢者世帯等の増加に対応する、除雪支援体制の維持。</li> </ul>
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有      <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状を維持することで、冬期間でも安全安心に暮らせる町道路線の維持管理が可能。</li> <li>・除雪支援を行うことにより、冬期間における高齢者世帯等の除雪の不安を解消するとともに、見守り活動も同時に行うことにより高齢者世帯等の安全安心な生活環境の維持が可能。</li> </ul>

**【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】**

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交付金等を活用し、老朽化した除雪機械を計画的に更新。</li> <li>・排雪経費を抑制するために、十分な雪押場を確保。</li> <li>・高齢者世帯等の増加に伴い、登録業者の維持拡大と除雪支援体制の強化を図る。</li> </ul>
-------------------------------------	--

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和4年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度予算額
01	除雪事業	建設課	目的	冬期間の安全安心な道路交通を確保する。		
			概要	除雪事業者との委託契約により、冬期間の安全安心な道路交通を確保するための除排雪を実施した。		
			成果	冬期間でも安心して暮らせる生活環境が整備された。		
		管理係	問題	豪雪時における出動態勢の確保と、少雪期間中の待機補償。		
			対策	①継続 除雪オペレーター育成と、待機補償制度の見直し。		
			事業費	153,515	391,220	525,881
02	除雪ネットワーク事業(窓口整備)	健康福祉課	目的	高齢者世帯等の円滑な除雪体制を構築する。		
			概要	各地域に支援窓口を整備し、高齢者世帯等の除雪作業を支援した。		
			成果	高齢者世帯等の除雪作業のつなぎ役として円滑な事業展開を図ることができた。		
		社会福祉係	問題	豪雪による需要の増加、事業者の高齢化、高齢者世帯等の除雪支援以外の除雪作業依頼の増加によりサービス供給が追い付かない状況にある。		
			対策	①継続 ニーズに対応した除雪作業を除雪ネットワークを活用して作業分担できる体制を構築する。		
			事業費	9,559	9,593	9,919
03	除雪ネットワーク事業(高齢者世帯等除雪支援)	健康福祉課	目的	冬期間における高齢者世帯等の安全確保と福祉の増進を図る。		
			概要	高齢者世帯等の除雪作業に要する費用の一部を助成した。		
			成果	除雪費に対する高齢者世帯等の負担軽減が図られた。		
		社会福祉係	問題	豪雪による需要の増加、事業者の高齢化、高齢者世帯等の除雪支援以外の除雪作業依頼の増加によりサービス供給が追い付かない状況にある。		
			対策	①継続 除雪支援事業者の掘り起こしと除雪ネットワークを活用した他地域との除雪支援協力体制を構築する。		
			事業費	1,003	10,525	18,936
04	除雪機械整備事業	建設課	目的	除雪事業の円滑化。		
			概要	老朽化した除雪機械を更新し、機動力を強化した。		
			成果	交付金等を活用し、田島地域の除雪機械1台(14t級)を更新した。		
		管理係	問題	除雪機械の老朽化の進行と、整備費等の増加。		
			対策	①継続 交付金等を活用し、計画的に除雪機械を更新する。		
			事業費	63,664	36,300	39,050
05			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			227,741	447,638	593,786	454,998